



2020-2021 年度
12月号
NO. 387



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO HIGASHI

CHARTERED 1988

〒135-0016 江東区東陽 2-2-20 東京 YMCA 東陽町コミュニティセンター内 TEL03-3615-5565

国際会長：Kim Sang-chae (Korea) 主題：「世界とともにワイズメン」
アジア太平洋地域会長：大野 勉 (神戸ポート) 主題：「100年を越えて変革しよう」
東日本区理事：大久保知宏 (宇都宮) 主題：「変化をたのしもう！」
関東東部部長：大澤和子 (所沢) 主題：「地域に世界に広げよう青少年を支えるワイズの輪・和・ワ」
東京ひがしクラブ会長：高野真治 主題「摂取不捨」～えらばず、きらわず、見すてず～

12月例会(クリスマス)

Merry Christmas

と き 2021年12月16日(木)
18:30~20:30
ところ 東陽町センターYMCA ホール

★プログラム/司会：竹内 聡
開会点鐘
ワイズソング/ワイズの信条
開会挨拶 会長 高野真治
奨励 沖 利柯
食 事
お楽しみクリスマス
プレゼント交換
今月の誕生日・結婚記念日
各種報告
閉会点鐘 副会長 千代一郎

✪ 今月の聖句 ✪

見よ、おとめが身ごもって男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる。この名は「神は我々と共におられる。」という意味である。

-マタイによる福音書 1章 23節-

★強調月間

記 録：仙洞田安宏 (東日本区ヒストリアン)

ワイズの強調テーマに「記録」という文言が登場したのは初めてではないでしょうか？これは想像するに、ワイズ国際協会が2022年に100周年を迎えることから、「歴史」や「記録」について考えよう、ということだと思えます。国際の、区の、部の、クラブの歴史を知り、記録の重要性を考える機会として捉えたいものです。

▼ヒストリアンからのお願い

東日本区ヒストリアンの役割は、東日本区の歴史的事項を将来に亘って正確に記録するために、区報・区役員会資料、区大会資料・加盟認証状の写し・クラブ記念誌等の文献を収集、整理、保存する、とあります。また、年表などの資料を作成・整理することも課せられています。(ロースター&ハンドブックより) 該当するクラブの皆様には、これらの資料類の収集にご協力をお願い致します。

キリスト教理解：澁谷実季(ワイズ ネット委員長)

キリスト教精神を柱にして活動している私たち ワイズメンズクラブは、救い主イエス・キリストのご誕生により新しい希望を持ち、現在のコロナ禍での苦しみ、暗闇の世界、先が見えない不安感等々様々な状況があることを十分に理解し、神さまが私たちに備えてくださる「温かな光」、「温もり」、「希望の光」、「希望の喜び」を備えられている確信を持つと同時に、そのことを心から期待し、待ち望む時として日々を過ごしたいと思うものであります。ワイズ100周年に向けて明るい未来への扉を、主のご降誕と共に待ち望んで参りましょう。

(理事通信 12月号より)

11月例会(合同)

出席者 28名 所沢 3名
会員出席数 8名 ゲスト 10名
在籍数 13名 ビジター 7名
(広義会員2名)

ひがし会員出席率 73%

スマイル

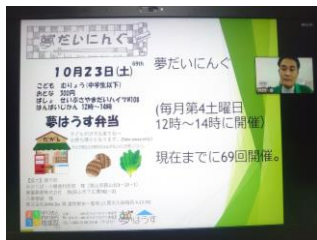
2021-2022年度
7月 9,000 円

2021-2022年度役員

会 長 高野真治
副会長 千代一郎
書 記 金丸満雄
会 計 須田哲史
担当主事 沖 利柯

11月例会報告

11月11日(木)18時30分より、こども食堂への支援活動をテーマに、所沢クラブとの合同例会がZoomで行われた。所沢クラブ東会長の開会挨拶、ゲスト紹介、両クラブメンバー紹介が行われた。メインプログラムの支援活動報告はパワーポイント使用で、最初に所沢クラブが支援している「夢はうす」を、NPO代表の矢馳一郎氏より、ひがしクラブは沖担当主事より「下町こどもダイニング」がそれぞれ報告された。スタイルが違うこども食堂だが、気持ちは同じに、これからも情報交換等を行いながら支援活動を行うことを確認出来た合同例会であった。出席されたゲストそれぞれビジターの方々からこの活動に賞賛いただいた。関東東部内では、他にもこの支援活動を行っているクラブ、またこれから行うクラブもあり、今後共有のネットワークが出来ればよいと思う。最後に高野会長の閉会挨拶で終了した。



YsYsYsYsYsYsYsYsYsYsYsYsYsYsYsYsYs

関東東部リモート親睦会

予定されていた第2回評議会は、コロナ禍の中例会の中止またはリモート例会等ワイズ活動が出来なかったことで活動報告が難しいとされ、評議会開催を止め「リモート親睦会」に変更された。11月20日(土)14時、Zoomにて利根川太郎書記の司会で開会。大澤部長よりリモート親睦会の趣旨説明と開会挨拶のあと、埼玉クラブ：浅羽&衣笠コンビの歌指導、余島シニアキャンプVTR、東京グリーン：神田川バーチャルツアー、江東&ベイサイド：カンボジア園服プロジェクト報告、各クラブ出題クイズ等々、全員参加型のプログラムにより交流が行われた。初の試みで趣旨が理解されず参加者が少なかったことは残念だが、大澤部長の「意義ある楽しい企画・取り組み」が実行された親睦会であった。参加者30名

▼合同祈禱集礼拝報告

11月11日、東京YMCA、在日本韓国YMCA、東京YWCAの共催による「YMCA/YWCA合同祈禱週礼拝」が、東京YWCAカフマンホール及びオンラインで開催され、75名が出席しました。渡辺俊彦氏(上馬キリスト教会牧師・東京YMCA医療福祉専門学校講師)に「失って得るもの」と題して説教をいただき、祈りの時を持ちました。席上献金は、チャイルド・ファンド・ジャパンの働きのために献げられました。

▼ソシアス2021

11月13日、会員部主催の「ソシアス2021」(会員協議会)が東陽町センター及びオンラインで開催され、会員、職員合わせて50名が参加しました。「YMCAの会員活動の活性化に向けて」をテーマに、上田晶平氏(会員部運営委員長)と中里敦氏(会員部統括)の発題を受けて、7グループに分かれて意見交換を行いました。

▼Amazon みんなでサンタクローズ

全国23のYMCAは、「Amazon みんなでサンタクローズプログラム」(Amazonの企画による「ほしいものリスト」を活用したクリスマスチャリティーキャンペーン)に参画しています。東京YMCAは、子ども食堂「下町こどもダイニング」や、日本語支援「にじいろサポート広場」に通う子どもたちへのクリスマスプレゼント(お菓子や文具)のご支援を、キャンペーンサイト上でアピールしています。どなたでも参加できますので、一度サイトを。覗いてみてください。

子どもたちのクリスマス会は12月18日(土)15:00~17:00 OGYMCAホールで開催予定です。食事のほか、プレゼントや社会体育・保育専門学校の学生たちによるクリスマス劇など盛りだくさんで行う予定です。

▼クリスマスミニオープンハウス

コロナに負けるな! 規模縮小、時間短縮ですが、12月12日(日)に、地域に開けたミニオープンハウス実施を行うための準備が進んでします。最終的には12月7日に決定しますが、是非お手伝いよろしくお願いいたします。会館もクリスマスバージョンで皆さんをお待ちしております。



2022 年 在京ワイズ合同新年会

日時 2020年1月8日(土)
13:00~15:00

※東京YMCA 東陽町センターと、Zoom参加のハイブレット方式

プログラム

- 第1部：開会式
- 第2部：特別講演
- 第3部：各クラブアピール